

みさくぼ

文化会館だより

令和8年2月号 130号

■発行 地域活性化団体 よかつつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

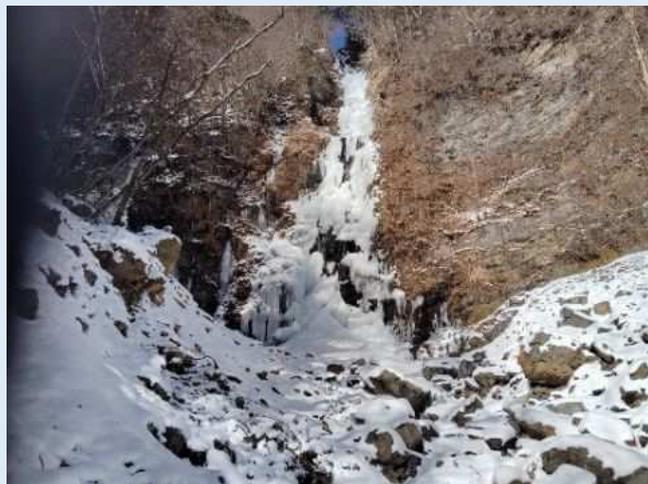
■問合せ/☎ (053) 982-0013

■町のできごと

雪化粧の水窪が魅せる、大自然の造形美



冬の水窪は、大寒波により町はやわらかな雪化粧に包まれました。
ツゴノ沢には、人影のない静寂の中にそっと氷瀑が姿をあらわしました。
大自然だけが描き出す厳冬の美が、ひっそりと息づいていました。



立春を迎える水窪の節分風景

水窪では、立春の頃になると、各家庭の玄関先にイワシの頭とヒイラギの枝を飾る姿が見られます。この節分飾りは、古くから“邪気を祓い、無病息災を願うために受け継がれてきたもの。

今年は文化会館でも、カヤの木(バリバリ)に折り紙で作ったイワシの頭を飾り、来館者の皆さんに節分の季節感を楽しんでいただきました。

地域の伝統を身近に感じられる、温かな飾りとなりました。



■文化会館のできごと 1月 2月

「馬とともにあったみさくぼの暮らし」

文化会館では、午年に合わせて、水窪の人々と馬との深い関わりを紹介する展示を開催しています。



かつて水窪では、農耕や荷物の運搬、峠を越える往来など、暮らしのさまざまな場面で馬が大切な働きを担っていました。展示では、馬の供養や安全を祈る「馬頭観音」、そして民俗資料館に残る馬具や生活道具などを通して、地域の歴史と営みを感じていただけます。

ぜひこの機会に、馬とともに歩んだ水窪の暮らしに触れてみてください。午年をきっかけに、地域の文化や歴史を調べてみるのも楽しい時間になります。

■文化会館からのお知らせ

星空観望会

天体観測ドームで星を観ましょう！！

- 日時 3月3日(火)
- 午後7時～9時30分
- 見どころ 皆既月食
- 会場 水窪文化会館 天体観測ドーム



※小学生以下の方は保護者同伴で
お願いします。

文化会館ホールステージ

無料開放！

- 3月の開放日 毎週月曜日
(2日、9日、16日、23日、30日)
- 時間 午前9時～午後5時



文化会館にあるピアノの使用、ご自分の楽器を持ち込むこともできます

使用料改定のお知らせ

令和8年4月1日から水窪グラウンド及び水窪テニスコートの使用料が改定されます。

施設名	使用料
水窪グラウンド 水窪テニスコート	午前9時から午後9時まで2時間につき
	690円 → 1,030円

※ ただし、令和8年3月31日までに予約をしたものは、改定前の料金となります。

※ 詳しくは水窪文化会館にお問い合わせください。

みさくぼ ミュージックフェスティバル♪ ～水窪に春を運ぶ音楽祭～

地元の音楽愛好会を中心に、さまざまなジャンルの演奏が楽しめる音楽フェスティバルを開催します。年代を問わず、どなたでも気軽に楽しめるプログラムをご用意しました。

入場無料ですので、お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

■ 日時

3月8日(日) 開場 12:30 開演 13:00

■ 会場

水窪文化会館ホール

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

スペシャルゲストが出演予定！！



懐かしの国鉄バス 有本線・池島線の「思い出」募集

かつて地域を走っていた「国鉄バス 有本線・池島線」に関する 写真や思い出のエピソードを集めています。

通学・通勤の記憶、沿線の風景、家族とのお出かけなど、小さなことでも大歓迎です。

いただいた内容は、広報や展示に活用させていただきます。

ご協力をお願いいたします。



戦国の合戦と戦い方の絵辞典 見て楽しむ

小和田 哲男/監修

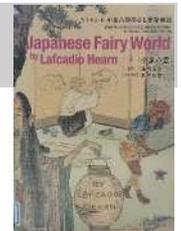
戦国合戦を絵で読み解く一冊。戦国時代を象徴する 25 の合戦、戦場に存在した緻密な制度、戦局を変える謀略と戦術、武器・防具・城郭の進化と機能、戦国乱世のしくみの変化、軍師たちの人物像などを絵とともに解説する。



ちりめん本小泉八雲のふしぎな昔話

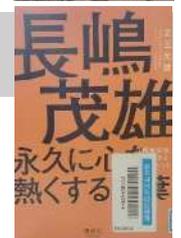
小泉 八雲/著

明治時代の美しい「ちりめん本」から小泉八雲作品を当時の誌面のままに集成。「猫を描いた男の子」「化け蜘蛛」「団子をなくしたおばあさん」など全 5 話を、日本語訳とともに収録する。コラム4編、ひとくちメモなども収録。



長嶋茂雄永久に心を熱くする言葉 「積極果敢」で生きる 80 のヒント 児玉 光雄/著

なぜ、「長嶋語録」は人の心を元気づけるのか。“ファンに感動を与えたい”という強い思いが、長嶋茂雄の卓越したパフォーマンスを生み出した。本当は「科学的」な長嶋流思考を、スポーツ心理学の第一人者が徹底分析する。



トラック野郎 50年目の爆走讃歌

小川 晋/著

映画「トラック野郎」のキャスト・スタッフが語り尽くす、大人気シリーズの栄光と終焉。菅原文太ら俳優とスタッフのインタビュー、デコトラのレジェンド・宮崎靖男の秘蔵写真などを収録する。『トラック魂』連載を加筆修正。



子どもころ戦争があった 未来に残す・児童文学作家と画家が語る戦争体験 1 あかね書房/編

児童文庫の作家と画家が、平和への熱い折りをこめて現代の子どもたちに語りつたえる戦争体験記録集。1は、山下明生「ああ、戦争ごっこ」、長新太「火の海」などを収録する。原子爆弾等の資料も掲載。



わたしの8月15日

未来に残す・児童文学作家と画家が語る戦争体験 2 あかね書房/編

児童文庫の作家と画家が、平和への熱い折りをこめて現代の子どもたちに語りつたえる戦争体験記録集。2は、立原えりか「ながいひなまつり」、古田足日「いちばん空と海が青かった日」などを収録する。学童疎開等の資料も掲載。



登山家田部井淳子の物語 世界ではじめてエベレストの頂点に立った女性 安田アニータ/文

一歩ずつ、一歩ずつ。高く、高く、てっぺんめざして！世界最高峰の山エベレストの頂点に女性としてはじめて立った登山家・田部井淳子の伝記絵本。年表や用語集も掲載。



にぎやかな森 土のなかの秘密のおしゃべり

テラ・ケリー/ぶん

ベイマツの木の赤ちゃんが、暗い森の地面で細い葉をそっと伸ばしました。雷、強風、水不足、虫。森には危険がいっぱいですが…。森での木々の助け合いや、ベイマツの成長を描きます。詳しい解説も写真とともに収録。

